

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2017年 9月 25日発行

カ ム ニ テ イ ー
翔 夢 nity

NO.97

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail : nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔 夢

法人本部

大阪市平野区長吉長原 2-12-5

TEL (06) 6760-6167

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901
大阪市平野区長吉長原 2-11-8

生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250
大阪市平野区長吉長原 2-11-6

生活介護事業 ジョイネット長吉第3
TEL (06) 6777-7116
大阪市平野区長吉長原 2-14-15

就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181
大阪市平野区喜連東 4-2-14

就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333
大阪市鶴見区浜 4-18-7

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6707-3232
大阪市平野区長吉長原 1-8-15

相談支援事業 ホープネット TEL (06) 6760-6161
大阪市平野区長吉長原 2-12-5

パソコンルーム TEL (06) 6760-6210
大阪市平野区長吉長原 2-14-15

理事長の一か月

理事長 西脇 朗夫

幸せ見つけた

朝晩が涼しくなり、「今年
は秋が早いなー」と感じる今
日この頃です。日中と朝晩の
気温差が大きくなると、体調
不良を訴え入院する方が多く
なります。持病の悪化の方も
いらつしやいますが、多くは
精神的なことが原因で入院さ
れます。特にうつ傾向のある
方は要注意です。夜はしっか
りと眠るような工夫をしてみ
ましょう。

さて本題ですが、「不安」というのは誰でもあるもので、「幸せ」を考えていくと「不安」がない状態が「幸せ」と思ったりします。また「困難」とは少し違うような気もします。うつ傾向をお持ちの方は

どちらかと言えば「困難」を抱えているのではなく、不安が突然襲ってくる状態、そのため不眠になられたり家に閉じこもったりさまざまな症状が出てきます。

突然不安が襲ってくるのはどうしてかというところ、困難が解決できない状態が長く続き、脳が記憶してしまうことで起こるのだと私は考えます。

タイプは二つあって、一つは誰が対応しても解決しない問題、例えば離婚しなくてはならないとか破産しなくてはならないような事柄を抱えているタイプ。もう一つは解決できるのに解決できない問題、例えば就職がうまくいかず転職を繰り返す方、怒られることをしておいて謝ることをせうとしたり、その場から逃げだしたりしてしまうタイプ。前者は困難が解決すると、時がうつ症状を緩和することが多いですが、後者は正直に困難に立ち向かっていかなないとなかなか改善されません。

翔夢に来ておられる利用者の中には、軽度の知的障害の故に自分では解決できず問題が複雑化し、いじめられたり孤立したことによりうつ病を発症した方がたくさんおられます。そのほとんどが一般校出身です。支援学校出身の方には少ないですし、早くから（小学部から）行かれています。の方が、よりうつ病を持つ方は少ないようです。

私が若い頃、「養護学校は隔離だ」と言われ、不幸の象徴のように言われていました。が、支援学校を卒業した方々に「明日の休み、何する？」と聞くと「友達とカラオケ」と楽しそうに返ってきます。私たちの中で、四十歳を過ぎて休みに幼馴染みと遊べる状態の人は何人いるのでしょうか。



シリーズ 戦争と障がい者 ②

◆戦争は新たな

障がい者を生み出す

戦争は数多くの新たな障がい者を生み出します。戦場での負傷による身体の障害は勿論ですが、極限状況にさらされたこと、あるいは軍隊内の非人間的な扱いなどにより精神に傷を負う兵士が出てきます。ベトナム帰還兵の社会復帰後に心理的障がいが起こっている問題からPTSD（心的外傷後ストレス障害）という概念が一般化しましたが、それ以前には「戦争神経症」「戦闘疲労」などと呼ばれていました。

日本の軍部は戦意喪失を避けるためにもそうした兵士を収容するための療養所・病院を作らざるを得ませんでした。国立武蔵療養所（現国立精神神経センター武蔵病院）や国府台陸軍病院（現国立国際医療センター国府台病院）などがそうです。国府台陸軍病院だけで一万人以上が送られたというデータが残っています。それらの中には家族からも疎まれ、戦後もずっと療養所を出ることが出来ない「未復員」と呼ばれる元兵士たちも存在しています（二〇一四年末時点で全国に六名）。これらの方々は、戦争に行ったために人生を狂わされてしまった人たちです。アフターケアがどうこうという問題ではありません。

せん。行かなければそもそも発症しないのです。

また、前回述べた沖縄では、米軍・日本軍共に多数の「戦争神経症」兵士が出ましたが、それ以上に巻き込まれた多くの住民に精神の傷を負わせました。一九六〇年代の統計によると沖縄県の精神障がい者の数は本土の約二倍。詳細に調査すると、多くに沖縄戦の原体験が関わっていることが報告されています。さらに現在、高齢になってから過去の記憶の断片が蘇ってきて苦しむ方が増えているのです。

現代の戦争でもこうしたことは起こっています。二〇〇三年から二〇〇九年まで復興支援活動に自衛隊を派遣したイラク戦争では、自衛隊は直接戦闘には参加していませんし、死者も出ませんでした。帰国後に精神に変調をきたし、

自殺した例が報告されています。一昨年六月、民主党（当時）の衆議院議員が国会に提出した質問主意書に対し、政府は

イラクに派遣された陸上自衛隊員約五六〇〇人のうち二一人、航空自衛隊員約三六〇〇人のうち八人が、在職中に自殺していたと回答しました。一〇万人当たりに換算すると、陸上自衛隊のイラク帰還隊員の自殺者数は三八・三人。これは、一般職の国家公務員の二一・五人、自衛官全体の三三・七人（いずれも二〇一三年度）に比べても高い数字です。

現在自衛隊の海外派遣に新たに付け加えられた「駆けつけ警護」はイラク戦争の比ではない危険な内容となりかねず、心に傷を負う隊員は一層増えることが懸念されます。

（つづく）

編集委員会・石井伸一

福祉医療費助成制度が見直しに！

福祉医療費助成制度をご存じでしょうか？その制度の見直しが三月に府議会で可決されました。

この制度は一九七二年に実施され、老人医療、障害者医療・ひとり親家庭医療・乳幼児医療の助成制度となっています。今回の見直しでは、精神障害者は手帳一級、難病患者は難病法の助成対象者で障害年金一級該当者が新たに助成対象に加えられました。

しかし、対象者拡大と引き換えに医療費の自己負担が大幅に引き上げられています。現在、通院一医療機関一回五百円、ひと月千円までの自己負担でしたが、今後は一回あたり五百円の診療代は変わらない代わりに受診する毎に五

百円負担する事になります。さらに院外調剤を受ける場合、五百円の自己負担がかかってきます。月額上限額も現行の二五〇〇円から三〇〇〇円へ引き上げになり、三〇〇〇円を超えた際は償還払いとなり、一旦窓口で支払いを行い、その後手続きを行うことで返金されます。障害があるために医療を必要としているのに窓口での負担が増えること、またそのうえ手続きをする為に役所へ行かなければならず、支援の確保等大変になることで、受診抑制になりかねません。制度の見直しで、負担を患者押し付けるといふことになります。医療を必要な人が安

心して受診できる様にしてほしいものです。

〈編集委員会・五十嵐康樹〉

<院外調剤も 500 円負担>



<月額上限が 2500 円から 3000 円に>



(大阪府保険医協会 資料より)

職員紹介

ワークネットつるみ

宮崎 幸代



ワークネットつるみで勤務
してます宮崎幸代です。勤め

てから一年八ヶ月になりま
す。

中々、自分の思った様に仕事
が出来ず落ち込んだり、利用
者様が楽しそうに作業に取り
組んでいられる姿をみると嬉
しかったりと毎日を過ごして
ます。利用者様がワークネッ
トつるみで作業訓練をして就
労して行って頂く事が私たち

の仕事という事を心掛けてい
ます。まだ一〇代、二〇代の

利用者様が自分の息子、娘の
様に思ってしまう。だか
ら頑張つて就労してほしいと
思います。
スタッフにも恵まれ毎日、
楽しく支援員として頑張つて
いきます。

ジョイネット

横山 瑠美子



ジョイ作業班の横山です。
今まで福祉とは関係のない仕

事をしてきたのですが、社会
参加へ向けて頑張る人を応援
できる仕事に就きたい！との
思いから思い切って仕事を辞
め、翔夢に入社して一年が過
ぎました。

これまでと違っていろんな
人との交流があり、戸惑うこ
ともありますが、先輩たちに
教えていただきながら何とか

頑張っております。

子育ても終わって自分の趣
味ももつことができ、プライ
ベートでも楽しみができまし
た。

まだまだ仕事ではわからな
い事だらけなのですが、どう
ぞよろしくお願いいたします。

翔夢のホームページがリニューアルします！



※画面は制作中のものです

新機能を少しご紹介

文字の大きさが変更できます

核施設地図が google マップで表示されます

<http://www.npo-cam.jp>

10月
公開予定

翔夢 nity No.97 もくじ

- P1.....表紙
- P2.....理事長の1か月
- P3.....シリーズ 戦争と障がい者
- P4.....福祉医療費助成制度
- P5.....職員紹介
- P6.....厨房からのお便り

●翔夢 nity 編集委員会
真鍋亜衣・石井伸一・五十嵐康樹

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、
賛助会員にご入会ください。

募金・賛助会費振込先

- 郵便振替
口座番号 00980-8-317336
口座名義 特定非営利活動法人 翔夢
- 三菱東京UFJ銀行 平野南口支店
口座番号 普通 4636394
口座名義 特定非営利活動法人 翔夢

厨房からのお便り

すっかり秋めいてくる10月。食欲の秋、運動の秋、読書の秋、芸術の秋など、話題に事欠かない時節になりましたね。

さて、今回紹介するレシピは、翔夢の給食で人気メニューの「サンラータン」です。サンラータンとは、酸味の効いた中華スープで、本来辛味もあるスープですが、皆さんが食べやすいように、翔夢オリジナルのレシピとして紹介させていただきます。

【きのこたっぷりサンラータン】

[材料] (5人分)

- 卵 2個
- えのき茸 1パック(100g) (石づきを落とし半分に)
- しいたけ 4枚 (5mm幅にスライス)
- 豚バラスライス 100g (2cm幅にカット)
- にんじん 1/2本 (千切り)
- 玉ねぎ 1/2個 (縦半割し、5mm幅にカット)



- 水 1000cc
- 中華スープの素 大さじ2
- しょうゆ 小さじ1
- こしょう 少々
- ごま油 or ラー油
- 水溶き片栗粉
- 砂糖 小さじ1.5
- 酢 大さじ1
- 塩 小さじ半分強

- ① 分量の水を沸かし、豚肉を入れ、火が通ればカットしたきのこ・野菜を入れる。
- ② ①にAを加え、水溶き片栗粉を入れとろみをつける。
- ③ ②に溶いた卵を流し入れ、ごま油またはラー油を最後に入れる

アルミ缶・スチール缶、ご提供ください!

回収無料

今月の
空き缶収益金

2,980円

ありがとうございました

NPO法人「翔夢」では、空き缶のリサイクル活動も行っております。ご連絡頂ければお引取りに伺います。ご協力お願いいたします。

06-6155-9901

石井
まで